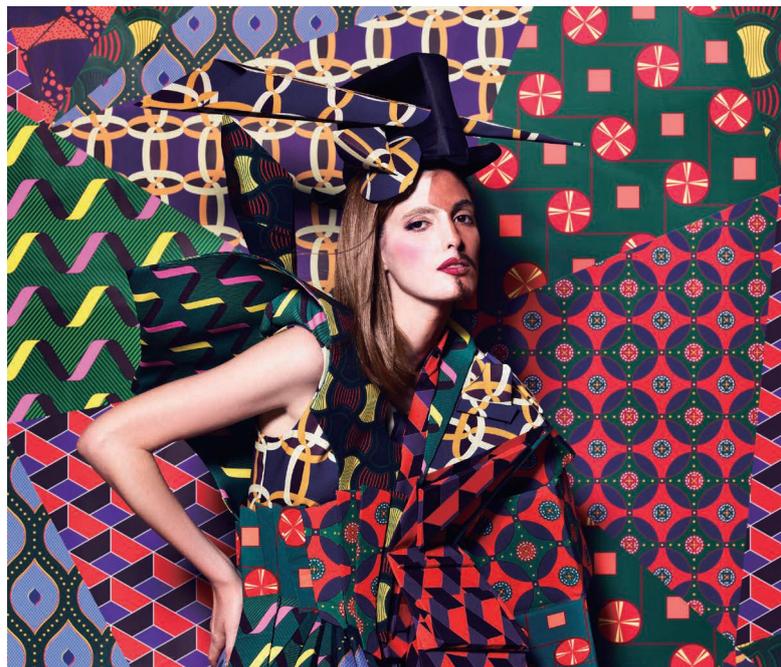


クリエイションのフロンティア「ROOMS 39 開幕！」

今年は“インクルージョン”から“スレイジアン”まで、新たなライフバリューを提案



開催概要

会期：2019年9月4日（水）～6日（金）

時間：10:00～19:00（6日のみ18:00閉場）

会場：五反田 TOC 13F

入場料：前売券 1500円・当日券 2000円

*ビジネス関係者無料（事前登録制）

*いずれも rooms オフィシャル HP にて登録可能

出展者数：約 300 ブランド

ファッション、雑貨、ジュエリー、プロダクト、アート、
フード、工芸、民芸、地場産品などの企業、メーカー、
ブランド他が出展 *ブースで直接購入可能（除外ブースあり）

公式 URL: www.roomsroom.com

公式 SNS: @rooms_tokyo #rooms39 #ルームス39

アッシュ・ペー・フランス株式会社は 2019 年 9 月 4 日（水）～6 日（金）五反田 TOC にて、rooms 39 を開催いたします。rooms は、世界中のファッション、デザイン、アートを中心に 300 ブランドが参加し、20,000 人を動員するクリエイティブの祭典です。2000 年の設立以来、19 年もの間、常に最新の情報を発信し続けてきました。若手デザイナーの登竜門としても知られる rooms は、まだ世に出ていない才能に直接出会える場です。会期中は、お買い物、ご飲食の他、アート展やトークショーなどのコンテンツも充実し、1 日通して楽しめるイベントです。

設立 20 周年を目前に控えた rooms39 では、「デザイン」「思考」「環境」「文化」「テクノロジー」「心身」をコンセプトに、“オルタナティブ”な価値観と市場の創出を目指しています。今年は“インクルージョン”をキーワードに、クリエイションという共通語源で、人種、性別、年齢など関係なく人と人が繋がる場としての深化を図ります。また、昨年より取り組んでいる SDGs の普及に向け、よりクリエイティブに様々な企画展示を行います。

rooms のコンセプトを表現するキービジュアルは、2010 年より rooms のアートディレクションを勤める池澤樹氏を中心に、日本を代表するクリエイター陣が集結し制作しています。今回は一人のモデルにメイクを施し“多様性”を表現。2020 年に rooms 20 周年の節目を迎えるにあたり、“新たなスタート”を表現すべく、人類の起源でもあるアフリカをイメージーションにグラフィックを開発、衣装も制作しました。コラージュではなく全て手作業で繋ぎ合わせた背景に、それを纏う人間を一発撮影した作品は次回の rooms を象徴するキービジュアルです。

報道関係の皆さまにおかれましてはご多忙のところとは存じますが、是非ご来場・ご取材くださいますようお願い申し上げます。

PRESS CONTACT: 株式会社ワンオー / PR01. (TEL: 03-5774-1420)

担当: 坂本 (sakamoto@one-o.com) / 小谷 (kotani@one-o.com) / 蟹江 (kanie@one-o.com)

コンテンツのご紹介



「スレイジアン / 進化系アジア人」

アイデンティティの自由を推進するクリエイター達が、社会的テーマと共にクリエイションを発表するプロジェクト、「I just am (私はただ私)」。次世代に向けて、クリエイティブな視点で「多様性 (インクルージョン)」を伝え教育することで、共感のコミュニティを広げていきます。rooms39 では「スレイジアン」をテーマに、アジア人であることやクリエイティブで面白い活動に誇りを持つ、クリエイターが集結し展示を行います。

「Plastics Smart」

Plastics Smart (プラスチック・スマート) は環境省が推進する“プラスチックとの賢い付き合い方”を進め、広める活動・取組です。世界全体で日々大量に発生する「海洋プラスチックごみ」は長期にわたり海に残存し、このままでは 2050 年までに魚の重量を上回ることが予測されるなど、地球規模での環境汚染が懸念されています。rooms では、ファッション・デザイン業界に向け本課題を正面から発信し、プラスチック代替製品の推進を図ります。



「Good Nature Station」

2019 年に京都にて開業する複合型商業施設「GOOD NATURE STATION」を先行的に rooms でお披露目します。新しい生活スタイル「GOOD NATURE」を発信し、国際的なグリーンビルディングであることを示す LEED 認証、ウェルネスに関する「WELL BuildingStandard®」認証の取得を進めています。取得した場合、WELL 認証はホテルとして世界初となります。これらの活動を通じて SDGs の達成に貢献し、社会と調和した持続的な成長を目指します。

「LATIN PROJECT」

2000 年初頭に大きな財政破綻を迎えたアルゼンチンでは Juana de Arco をはじめ多くのデザイナー達が失業者に職を与え、より良い社会環境を目指して活動をしてきました。そのラテンならではの Amigos (友達) と Familia (家族)、自分の身の回りの人や環境に愛を持ち、デザインに対するパッションの力で世界を魅了し変えていくアルゼンチン、ブラジル、スペインの 7 ブランドを集め、お披露目します。



「SOUL & BODY」

なにがきもちいいか、からだにきました。

心と体をテーマにした新しいエリアが rooms に誕生します。ハーブ、漢方、クリスタルボウル、打楽器、メディテーションルーム等、五感を刺激するエレメントがそろいます。未来のマーケットに向けた、実験的プロジェクトです。

「ふるさとデザインアカデミー ichi」

経済産業省・中小企業庁が主催する「ふるさとデザインアカデミー」は、デザインと経営の両面からデザインプロデュースができる地域の支援者を育成し、地域の事業者によるデザイン経営や効果的なデザイン活用を促すことで、地域経済の活性化や地域課題の解決につなげることを目的とした人材育成事業です。本アカデミーの中でチームを組んだ支援者と事業者が、プロダクトやパッケージ、観光を含むサービスなどの試作・検討を行い、rooms を通じて地方発クリエイションの更なる磨き上げを目指します。



出展ブランド



THAI SENSE

タイを代表する 10 ブランドが集結。ジュエリー、服飾雑貨、ファッション等、彩り豊かなクリエイティブがそろいます。



MARIE-STELLA-MARIS

「安全な飲み水と衛生設備の整った環境を継続的に利用できない人々を半減させること」を目的としたライフスタイルブランド。



aco wrap

岐阜県のミツバチの蜜蝋やオーガニックコットンなど、すべて天然素材でできた食品用ラップ。



巻組

石巻に拠点をもつクリエイティブチーム。絶望的空き家をアートの志向でリノベーション。地域にコミュニティをつくり移住者を増やす新しい取り組み。

* 2019年 DBJ 女性起業家大賞



H.P.FRANCE HOTEL RESSOURCE

アッシュ・ペー・フランス監修による、「隠れる」をコンセプトとした架空のホテル。敷地内には客室、バーラウンジ、お土産ショップが登場。



Studio GALA

小林良一が主宰するプロダクトブランドのスタジオガラは、1982年より活動をスタート。日本各地の伝統的な工芸の素材や技術を使い、現代の暮らしにとけ込むクオリティの高い和を提案。



Oyster

元グラフィックデザイナーのVaramol Chanakitkarnchaiによりバンコクで立ち上げられたフットウェアブランド。コンセプトは、ファッション雑貨からコンテンポラリーアートへの変換。



Chain

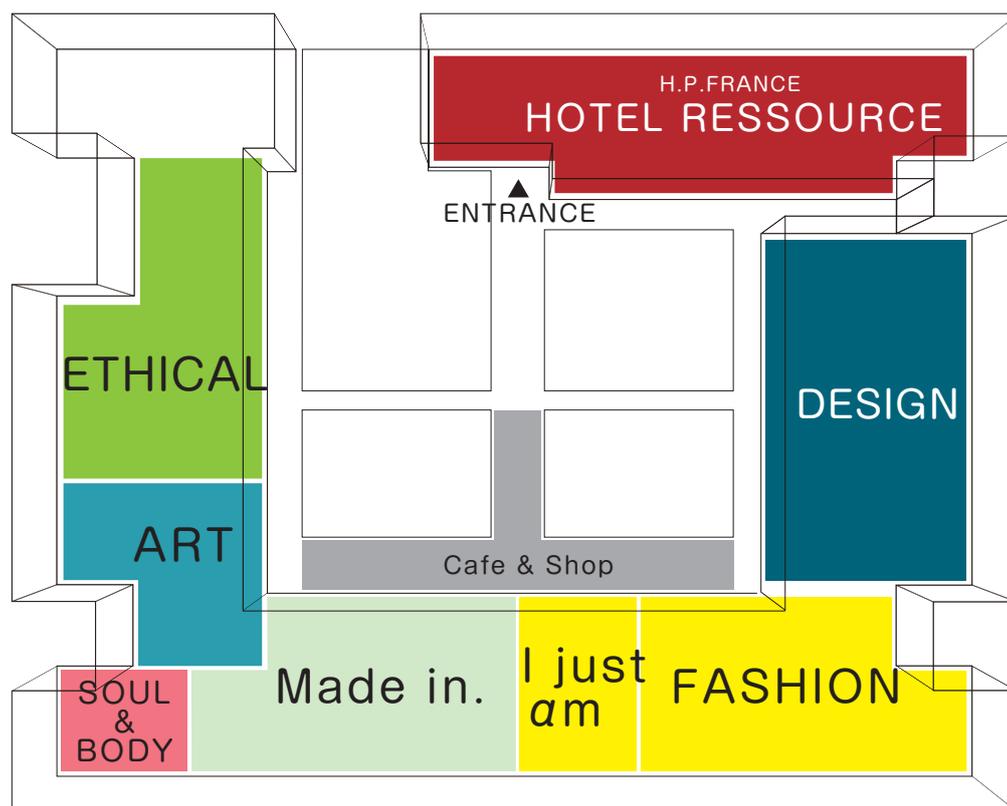
アルゼンチンの工房でハンドクラフトにより作られるファッションブランド。生地の無駄を生まないパターンとジェンダレスなデザインにより、持続可能なものづくりを目指しています。

FOR MORE INFORMATION www.roomsroom.com

※ 出展者情報は随時公式サイトにて発表いたします。

ROOMS39 OUTLINE

会場には様々なコンセプトをもつエリアが存在。
全てのエリアでお買い物ができます。



H.P.FRANCE | HOTEL RESSOURCE

主催社監修による「隠れる」をコンセプトにした架空のホテル。クリエイションがちりばめられた客室、くつろぎのパーラウンジ、お土産屋が登場。エントランスには、畑を再現した開放的な空間が広がります。

DESIGN

『場所と空間』をクリエイターで繋ぐ、「場と間」プロジェクトと、ジュエリーを通して日本独自のクリエイションを発信するブランドとのコラボレーションによる新エリアが登場。約 60 組のメーカーやクリエイター達による、インテリア雑貨・ジュエリーを中心とした個性溢れる商品が並びます。

FASHION

洋服、バッグ、帽子、アクセサリなど自分を彩るクリエイションを紹介。rooms の原点でもあるエリアです。

I Just am

アイデンティティの自由を推進するクリエイター達が、社会的テーマと共にクリエイションを発表するプロジェクト。

Made in.

2011 年の東日本大震災以降継続している、伝統や地域の活性化を目指すエリア。

SOUL&BODY

心と体をテーマにした新設エリア。

ART MATTERS

アートを取り入れた生活をお客様に提供する活動。アートに正解はありませんが、誰とも違うオリジナリティ、そして見たこともない新しさには価値があり、それが私たちの社会を豊かにすると信じています。

ETHICAL

「社会問題」をクリエイティブな支店で解決しようと志す企業やブランド、地球環境や人に優しい商品、アイデアが集まります。

CAFÉ & SHOP

美味しい飲食と楽しい商品が集結します。

rooms ACADEMY

クリエイションで
暮らしを豊かにする

rooms ACADEMY (ルームス・アカデミー) と題し、多彩なゲストが集まるトークショーを中心に、ワークショップなどの参加型イベントを毎日開催。ゲストの頭の中を覗き込むようなトークショーを通して、誰もが持つクリエイティブな感性を刺激します。

9月4日 (水)

12:30-13:30 ●

『すぐにできる SDGs』
FRaU 編集長 関龍彦
×
坂口真生

12:30-13:30 ●

『デザイナーが見る
NYとTOKYO その違い』
デザイナー TOMI KONO
×
ファシリテーター 村松うらら

14:30-15:30 ●

『日常の中にある、
わたしたちのフェミニズム』
編集プロダクション STAFF ON
酒井亜希子
×
フェミニスト・活動家 本田綾里
×
ファシリテーター 國吉祐子

〈セミナー場所〉

● エシカルエリア

● HOTEL の畑
(HOTEL RESSOURCE 内)

9月5日 (木)

10:30-11:30 ●

『漢方を身近に』
杉本薬局 3代目
杉本格朗

15:00-16:30 ●

『ホリスティックライフ』
PASCAL MARIE
DESMARAIS
デザイナー マリエ
×
NPO 法人 日本ホリスティック
ビューティー協会 岸紅子
×
執筆家 四角大輔

15:00-16:00 ●

『living a humane life』
人道的な生活を生きる
“veganism/vegetarianism,
environmentalism,
equality, positive
reinforcement,
個人の影響”
Hanna Fushihara

17:00-18:00 ●

『アートコレクションの楽しみ方』
アートコレクター
ワンピース倶楽部代表
石鍋博子

9月6日 (金)

10:30-11:30 ●

『教養としてのアート投資として
のアート』
株式会社タグボート
代表取締役 徳光健治

11:30-12:30 ●

『AI を駆使した型紙作成で生地
の廃棄ゼロを目指す』
Synflux 川崎和也 × 坂口真生

13:30-14:30 ●

『サステナブルライフ～森の生活
から学んだ5つのこと』
執筆家 四角大輔

12:30-13:30 ●

『curation as a form of art』
キュレーションから生まれるアート
Hanna Fushihara

16:30-17:30 ●

『絶望的条件の空き家のアート思考
での活かし方』
合同会社巻組
渡邊享子



rooms

2000年9月、小さなショールームに12のブランドを集めスタートしたrooms。年に2回、計38回の開催を経て、約300ブランドが出展し、2万人が来場する日本有数のキュレーションイベントとして成長しています。各々のクリエイターの世界観を「部屋=room」として捉え、その集合体である合同展示会を「rooms」と名付けました。様々な部屋を訪れ、個性とエネルギーに充ち溢れるクリエイターに出会い、感動や驚きを他者と共有することで、新しいクリエイションがアメーバのように世の中に広がり、コミュニティを形成します。過去にはデビュー間もないANREALAGE、MIKIO SAKABE、山縣良和、Q-POT、e.m.など、日本を代表するデザイナーも出展。新たな才能に出会えるプラットフォームとしての役割を果たしております。

KEY VISUAL

Art director: 池澤 樹

Photographer: 内田 将二

Stylist: 三田 真一

Hair and Make: 稲垣 亮式

メイキング動画間もなく公開!

リサイクル率 100%
を目指します

サーマルリサイクル実績

roomsパンチカーペット内訳



アッシュ・ペー・フランスは世界中のクリエイターに出会いながら、アルゼンチンの失業者に雇用を創出したJuana de Arco (ホオアナ デアルコ)をはじめ、ファッションを通じて社会や環境の問題に取り組むブランドを発信してきました。roomsは大量の廃棄物を排出する展示会事業の在り方を見直すため、2015年より産業廃棄物処理業者「ナカダイ」と手を組み、会期中に使用するパンチカーペットのリサイクルを実施。2019年からは会場内で排出される全てのゴミを監修し、リサイクル率100%を目指します。

FOR MORE INFORMATION

www.roomsroom.com